

ジェンダーバイアスを 乗り越えるには！

2020豊岡市ワークイノベーション推進セミナーから

3回連続講座

女性のためのキャリア支援プログラム

ありたい姿に向けて一歩踏み出す女性を育成します

豊岡市内事業所の女性人材の育成を行うとともに、
働く女性のネットワークづくりを進めます。

第1回 講義&パネルディスカッション 多様なロールモデルと出会う

日時 9月25日(金) 13:30-16:00 会場 豊岡市役所稽古堂 3階



豊岡市内の事業所で働く多様な女性のロールモデルと対話することを通して、自身のキャリアを考えるきっかけとします。また、働き続けるうえで困っていること、悩んでいることを書き出し、グループで課題解決を考える「もやもやワーク」を通して、職場で求められる基礎スキル(課題設定力、課題解決力など)を学びます。

全体ファシリテーション&講師 株式会社Will Lab 代表取締役 小安美和

第2回 ワークショップ 他者を理解し、自己を理解する

日時 A日程 10月5日(月) B日程 10月6日(火) 各13:30-17:00 会場 豊岡市役所稽古堂 3階

劇団青年団プロデュース! 演劇ワークショップ

他者を演じることを通じて、他者理解だけでなく、自身の中にある無意識の思い込みにも気づいたり、多様性を受容することの大切さを学びます。

※管理職のためのプログラムと合同で実施します。

※A日程またはB日程のどちらかに参加いただけます。

講師 劇団青年団演出部 工藤千夏



第3回 最終発表会 自信を高め、キャリアビジョンを描く

日時 10月28日(水) 13:30-16:30 会場 豊岡市役所 2階大会議室

第2回の演劇ワークショップの振り返りを通して、「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)」について学びます。また、中長期で自分はどうありたいか「Will(ありたい姿)」を言葉にし発表することを通して、ライブイベントとの両立不安を乗り越えて、中長期視点でキャリアを描き、職場で自信を持って一歩踏み出すためのヒントを学びます。

対象 豊岡市内事業所の女性従業員(原則、すべての回に参加してください。)

①事業所名②所属・肩書③氏名④第2回の参加希望日程を以下のいずれかの方法でお知らせください。

豊岡市 総務部 ワークイノベーション推進室

Tel 0796-21-9004 E-mail w-innv@city.toyooka.lg.jp

お申込み
9月18日(金)
まで

管理職向け ワークイノベーション連続講座

アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見、決めつけ、思い込み)を理解し
個を活かし、チームの生産性を高める
マネジメントを学ぶ

第1回 劇団青年団プロデュース! 演じることを通し、 ワークショップ 他者を理解し、自己を理解する

劇団青年団のプロの俳優とともに、職場におけるさまざまなシーンを演じることによって、自己理解、他者理解を深め、多様な部下をマネジメントし、チームの生産性を高めるヒントを体感いただけます。

※女性従業員のためのプログラムと合同で実施します。
※A日程またはB日程のいずれかをお選びください。

A日程 10月5日(月) 13:30-17:00

or

B日程 10月6日(火) 13:30-17:00

会場 豊岡市役所 稽古堂3階

講師 工藤千夏(劇団青年団演出部)



第2回 アンコンシャス・バイアスを理解し、 講義&ワーク 多様な人材を活かすマネジメントを学ぶ

日時 10月29日(木) 13:30-16:00 会場 豊岡市役所 稽古堂3階

第1回の演劇ワークショップで得た気づきをもとに、アンコンシャス・バイアスについて学びます。また、性別や世代を超えて、個を活かし、チームの生産性を高めるマネジメントについて考えます。



ファシリテーター・講師 小安美和

株式会社Will Lab 代表取締役

日本経済新聞社などを経て、2005年リクルート入社。リクルートジョブズ人事・経営担当の執行役員として採用、人材育成、ダイバーシティ推進などに取り組み。2015年よりリクルートホールディングスにて、子育てしながら働きやすい世の中を共に創るiction! プロジェクト推進事務局長を経て独立。2017年に株式会社Will Labを設立、全国の自治体、企業とともに女性人材の雇用創出、女性リーダー育成に取り組む。

対象 豊岡市内事業所の管理職(原則、両方の回に参加してください。)

①事業所名②所属・肩書③氏名④第1回の参加希望日程を以下のいずれかの方法でお知らせください。

豊岡市 総務部 ワークイノベーション推進室

Tel 0796-21-9004 E-mail w-innv@city.toyooka.lg.jp

お申込み
9月28日(月)
まで

女性リーダーシッププログラム

働くうえで感じるもやもや・不安

【働く女性のロールモデル】

- ・ 相談相手がいない
- ・ 共に同じ立場で意見や悩みを交わし合いたい
- ・ 近くにロールモデルがいない

【キャリア】

- ・ 会社の期待に応えられる人になれるか不安
- ・ 男性と女性の仕事量の違い
- ・ 業務内容や賃金の男女格差
- ・ 人材育成が不十分

女性リーダーシッププログラム

働くうえで感じるもやもや・不安

【仕事と家庭の両立】

- ・ 子育てや介護との両立
- ・ リモートで家にいるから時間が自由だと思ってほしくない
- ・ 子育てが忙しくて仕事にコミットできない
- ・ 家庭内での性別役割分担が決まりきっている

【職場環境・風土】

- ・ トイレが男女共用
- ・ 休みがとりにくい
- ・ 残業を減らしたい
- ・ ジェンダーバイアス、性別役割分担意識が強い

女性リーダーシッププログラム こんな取り組みがあれば！

女性のロールモデルをつくる

子育てしながら働く女性

女性のネットワーク構築

他の企業の方といろいろな意見交換できる場

女性のマインドセットの機会

リーダーシップ・スキルアップ

職場でいろいろな分野にチャレンジする機会

いろいろな人、テーマの情報発信

多様性を認める地域づくり

女性リーダーシッププログラム

3回連続講座 参加者の感想

- キャリア研修プログラムはぜひ続けてほしい。すてきな出会いと機会に感謝。
- 仕事に対する意欲がわいてきた。
- 働く女性の意見を聴き、自分自身ももっと向上意欲が持てるように頑張りたい。
- 言葉にすることでもやもやが解消される。
- これからの自分のビジョンをイメージすることができた。
- 自分たちの気持ちを声にした方が良いと感じた。
- 久しぶりに自分の仕事に対する考えをまとめられた。
- あらゆる形の理想的な職場モデルを作り体験できる機会がほしい。
- 今までたくさんの壁にぶち当たり何度も悩んできた。今回のセミナーに参加し、考えが変わり楽になった。どんどん声を上げるべきだと思うようになった。
- 自分の未来は自分で決めることを今さらながら気づかされた。
- いろんなことを「知る」きっかけをたくさん用意してほしい。いろんな種類の「タネ」をまいてほしい。

管理職向け講座「多様な個を活かすマネジメントとは」！ ～無意識の偏見がもたらす課題の解決に向けてできること～

【組織の課題】

- ・ 業務の割振りや評価
(男性は営業。女性は窓口や電話応対、お茶出しなど。)
- ・ 男性が「リーダー」と、男女ともに思う傾向
- ・ 男性は子どもの行事で休みを取りにくい。育休も取りづらい

【できること】

- ・ 組織の仕事内容の可視化
- ・ 組織の仕事の分担を可視化
(男性に重い仕事集中・女性には比較的軽い仕事が割振り)
- ・ 経営者の意識改革
- ・ 男性も育休が取れるようにする
- ・ 家庭内の家事育児分担

管理職向け講座「多様な個を活かすマネジメントとは」！ ～無意識の偏見がもたらす課題の解決に向けてできること～

【地域の課題】

- ・地域の祭りで女性は裏方＝固定した役割
- ・消防団員は男性ばかり

【できること】

- ・企画そのものを若い世代で検討
- ・長老たちに改革の提案
- ・お弁当を取るまたは役割分担（料理と片づけを男女で分担）
- ・消防団員の女性募集、イメージを変える